

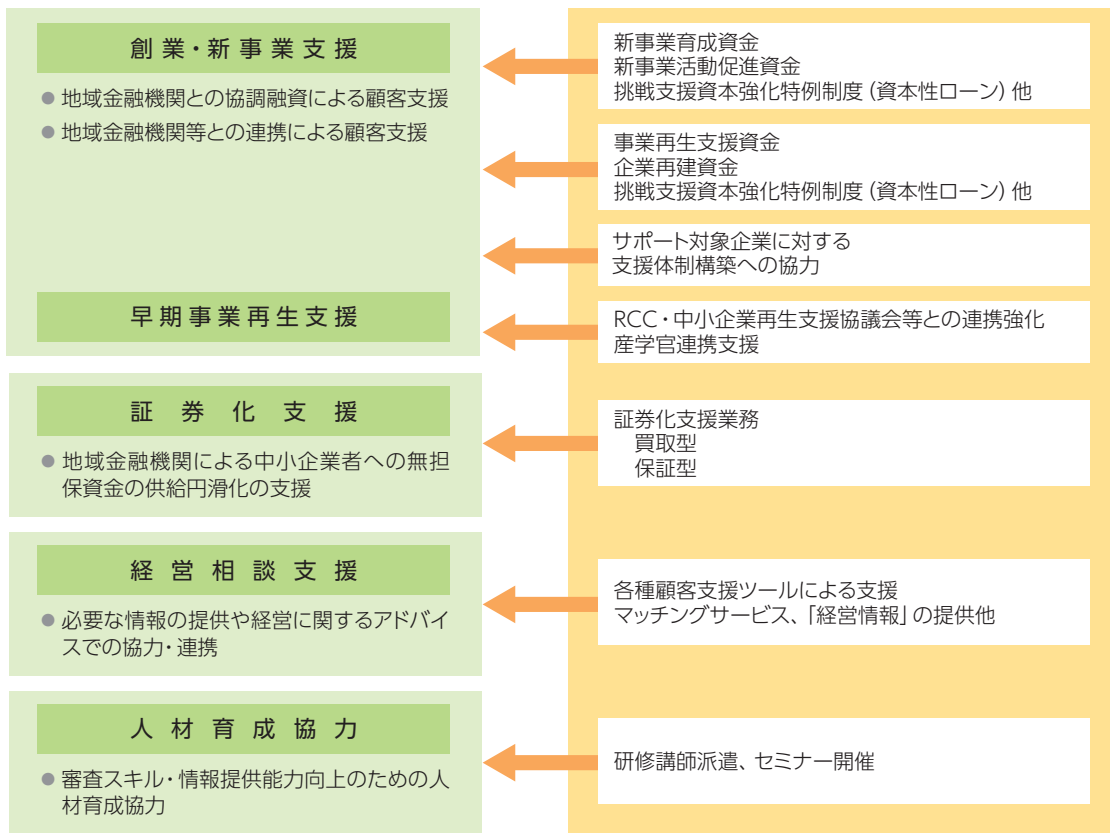
# ネットワーク構築支援 地域金融機関との連携

地域金融機関との連携を通じ、  
地域中小企業への金融円滑化に取り組んでいます。

## 400を超える地域金融機関と協調融資、証券化支援などで連携

中小企業事業は、融資・証券化支援・信用保険の多様な機能と長年にわたり培った審査力、全国約5万社の顧客データベースに基づく豊富な情報を活かし、「創業・新事業支援」「早期事業再生支援」「証券化支援」「経営相談支援」「人材育成協力」の分野で地域金融機関が行う地域密着型金融の一層の推進を支援しています。具体的には、再生案件や新規案件を中心に、地域金融機関と緊密な情報交換を行い、当事業の資本性ローンを活用した協調支援などに取り組んでいます。平成21年4月以降に具体的な連携を行った地域金融機関は、461行に及んでいます(平成29年3月31日現在)。

### 連携可能な分野と連携の具体的内容



ネットワーク構築支援

### ● 地域金融機関との連携実績

地域金融機関との具体的な連携内容(平成21年4月～平成29年3月)

	地域金融機関数 <sup>(注1)</sup>	連携実施金融機関数	連携実施割合	連携内容(延べ実施件数)		
				貸付相談	情報支援	講師派遣協力等 <sup>(注2)</sup>
地銀・第二地銀	103	103	100%	11,545	1,355	1,357
信用金庫	263	260	99%	4,091	647	1,073
信用組合	151	98	65%	448	37	105
合計	517	461	89%	16,084	2,039	2,535

(注1) 沖縄県の金融機関を除き、埼玉りそな銀行を含みます。

(注2) 説明会、勉強会、研修講師派遣。

## 資本金性ローンを活用した民間金融機関との協調融資により資金繰り・財務体質強化を支援

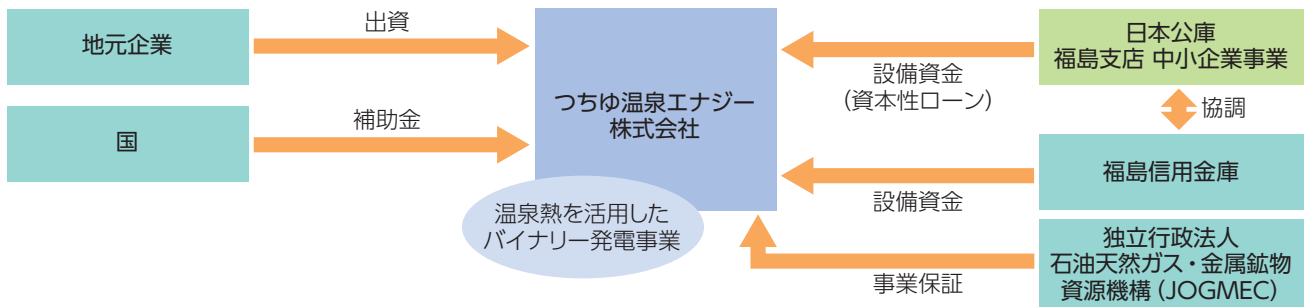
中小企業事業は、資本金性ローン(「挑戦支援資本強化特例制度」)を活用し、民間金融機関と連携して協調融資を行うなど、新規事業を目指す企業の資金繰りと財務体質強化の支援を推進しています。

本特例による債務については、金融検査上自己資本とみなすことができるため、制度利用者の財務体質に対する民間金融機関の評価が向上するなどの特徴を有します。こうしたことから、本特例の活用は、民間金融機関との協調融資の「呼び水」となるため、新事業や経営再建を行う企業の資金調達の円滑化に繋がっています。

挑戦支援資本強化特例制度(資本金性ローン)の融資実績推移

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
融資先数	776先	803先	767先
金額	616億円	601億円	567億円

### 資本金性ローンを活用した民間金融機関との協調融資事例



福島支店中小企業事業は、温泉熱を活用したバイナリー発電事業を開始するために設立したつちゆ温泉エナジー(株)に対し、福島信用金庫と協調して、資本金性ローンによる融資を実施しました。本件は、日本公庫及び福島信用金庫が、東日本大震災以降、観光客の減少や風評被害により活気を失いつつあった土湯温泉や福島市の復興・再生に繋がる事業であると評価し、協調して金融支援を行うことで、事業実施に至ったものです。

また、本件は、同事業実施にあたり、地元企業からの出資や国からの補助金による支援も得ており、官民一体となって東日本大震災からの復興に繋がる支援を行った事例と言えます。

### 地元金融機関と共にビジネス商談会を開催

#### 三行ビジネス商談会

日本公庫名古屋支店では、東海地区を拠点とする十六銀行、名古屋銀行及び百五銀行との共催により、各機関の取引先企業のビジネスマッチングを行う「三行ビジネス商談会」を開催し、464社が参加しました。

同会では、商談会HPに事前に登録したニーズに対して商談申込みを行う「事前アレンジ商談(逆見本市)」を採用することで、参加企業の今後の取引拡大に一層繋がる商談機会を提供しています。

日本公庫は、協調融資だけでなく、このようなビジネスマッチングにおける連携体制の構築など、地元金融機関が取り組む地域密着型金融の一層の推進に積極的に協力し、地域経済の活性化を支援しています。

